

## 新年のごあいさつ



新年あけましておめでとございます。

町民の皆さまにおかれましては、健康やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻よって国際秩序が大きく揺るがされただけではなく、世界経済の悪化を招き、資源価格の高騰、急激な円安など、私たちを取り巻く環境が厳しさを増す1年となりました。

しかし、サッカーワールドカップカタール大会での日本代表の活躍は、私たち国民に勇気と希望を与え、前を向くことの大切さを教えてくれました。

この勢いを止めることなく、2023年「卯年」は、ここ数年間の思いを解き放ち、皆さまの豊かな暮らしが一段と大きく飛躍する年となることを願って

おります。

久山町においては、さまざまな社会状況を受け入れながら、「Withコロナ」に向けて準備を進めた年といえます。コロナ禍による影響は、経済だけではなく、自然や人とのつながりなど、「豊かさの価値観」を大きく変えることとなりました。

その中で、本町は、その変化を先取りした「SDGsを体現する町」として評価が高まった一年でもありました。

本年は、その礎を生かして新たな価値を創造し、高めていく年にすべく挑戦していかねばなりません。

そのため、教育、福祉、子育て、環境等、既存サービスの更なる充実を図りながら、電子図書や住民票のコンビニ交付など、デジタル化を加速して住民サービスの向上に努めてまいります。

町民の皆さまが日々の生活の中で、サービスの向上を「実感」いただけることを第一に、着実に歩んでまいりますのでご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

久山町長 西村勝

町民の皆さま、新年明けましておめでとございます。

皆さまにおかれましては、希望あふれる輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、町議会を代表し、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。新しい年が久山町に繁栄をもたらす素晴らしい年になりますよう心から願っております。

また、日頃から町政の発展と議会運営に対して、多くのご支援とご理解・ご協力を賜わり、深甚より感謝申し上げます。

さて、国は新型コロナウイルス感染症の基本的な対処方針を改め、感染拡大防止と社会経済活動の両立を推進することとしました。

本町では、昨年3月に第4次久山町総合計画で基本理念を「町民の皆さまが健康を真に実感できるまちづくり」とし、町の将来像を「だれもが生き生きと暮らせる『健康田園都市』の実現」と定めました。

町民の皆さまが久山町に住んで良かった、町民であることを誇らしいと思っただけのように議会の果たすべき役割と責任を自覚し、皆さまの声を町政に反映してまいります。

今年3月には、議会運営にタブレット

端末を導入予定です。導入の目的は、執行部の行政運営のデジタル化と連携し、タブレット端末を利用した議会運営を行い、議員活動の効率化・迅速化、業務に関する費用の削減を行うためです。また、紙資源の削減に伴い、脱炭素社会の実現に向けた取り組みにつながると確信しています。

今後とも、町民の皆さまのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、令和5年が皆さまにとりまして幸多き年になりますように、また久山町にとりましても飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

久山町議会議長 只松秀喜

